



平成 28 年 2 月 1 日

各 位

会社名 日本ケミコン株式会社
 代表者名 代表取締役社長 内山 郁夫
 (コード番号 6997 東証第 1 部)
 問合せ先 取締役 白石 修一
 (TEL. 03-5436-7711)

特別損失の計上及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

平成 28 年 3 月期第 3 四半期連結累計期間（平成 27 年 4 月 1 日～平成 27 年 12 月 31 日）において、下記のとおり特別損失を計上するとともに、平成 27 年 11 月 2 日に公表いたしました平成 28 年 3 月期連結累計期間（平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日）の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせ致します。

記

1. 平成 28 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正（平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日）

	売 上 高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	120,000	4,000	3,800	3,000	18.41
今回修正予想(B)	117,000	2,200	2,000	△7,000	△42.96
増減額(B)－(A)	△3,000	△1,800	△1,800	△10,000	—
増減率(%)	△2.5	△45.0	△47.4	—	—
(ご参考)前期実績 (平成 27 年 3 月期)	123,365	5,122	6,207	5,362	32.91

2. 特別損失の計上及び業績修正の理由

第 4 四半期連結累計期間につきましても、原油価格の下落や中国経済の減速などから、産業機器関連市場の低迷やエアコン等の生活家電市場の需要の伸び悩みなどによる売上の減少が予測されることから、前回予想を下回る見込みであります。また、平成 27 年 12 月に公表しました「台湾公平交易委員会からの制裁金決定通知の受領について」及び、「公正取引委員会からの意見聴取の通知の受領について」について、平成 28 年 3 月期第 3 四半期連結会計期間において特別損失 72 億 2 百万円（個別 62 億 34 百万円）を計上するとともに、最近の景気動向を踏まえて、平成 27 年 11 月 2 日に公表しました通期連結業績予想を上記のとおり修正いたします。

※ 本資料に記載されている業績予想は、本資料の発表日現在における将来の見通し、計画のもととなる前提、予測を含んで記載しております。実際の業績は、今後様々な要因によって本資料に記載した予想とは異なる可能性があります。

以 上